

# 倉敷鷺羽高校 令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録

日 時 令和5年6月26日(月) 9:45～11:49

場 所 倉敷鷺羽高校第2会議室

## 学校運営協議会委員

池上 慶行 (元児島の地域おこし協力隊、LAND DOWN UNDER 代表)

岩崎 秀子 (民生委員、元公立小学校教頭)

内部 誠治 (倉敷市立味野小学校長)

尾崎 祐一 ((株)児島技研代表取締役)

洲脇 友彦 (本校PTA会長)

高木 浩 (児島支所次長)

高田 尚志 (児島商工会議所副会頭、高田織物株式会社代表取締役)

竹岡 浩志 (倉敷市立児島中学校長)

藤井 昭佐 (元児島高等学校同窓会長)

眞次 浩司 (倉敷市立短期大学 保育学科教授)

三村 直子 (校長)

## 事務局

中井 明德 (副校長)

森光 淳郎 (教頭)

山本 恭子 (事務部長)

山村 寿彦 (教務課長)

森 浩 (生徒課長)

横山 洋平 (進路課長)

小野 直美 (総務課長、普通科長)

妹尾 幸浩 (図書厚生課長)

三宅 哲也 (ビジネス科長)

## 1 開会

## 2 校長挨拶

## 3 学校運営協議会について

倉敷鷺羽高校は、令和5年度から「岡山県立学校における学校運営協議会の運営等に関する要綱」に基づきコミュニティスクールとして県の指定を受けた。

(以下、同要綱、岡山県教育委員会規則第7号により説明。)

本日の学校運営協議会は、11名の委員に対して10名の委員の出席があるので成立する。

## 4 委員自己紹介 (含オブザーバーの県教委高校魅力化推進室青山主任)

事務局自己紹介

## 5 会長・副会長選出

児島支所次長高木委員を会長、児島商工会議所副会頭高田委員を副会長とした。

## 6 学校紹介

総務課長が、動画、スライドにより各科・各コースについて説明する。

## 7 会長挨拶

教育に関しては素人だが、倉敷鷺羽高校、児島地域の発展のために取組をわかりやすく提示して頑張っていきたい。

## 8 協議

- (1) 令和5年度「学校経営計画」、「スクールポリシー」、「グランドデザイン」について説明する。(校長)
- (2) 学校予算について説明する。(事務部長)
- (3) 教育課程、年間行事計画について説明する。(教務課長)
- (4) 各課長等が、「令和5年度学校経営計画目標達成のための具体的方策・達成基準」について説明する。

教務課→生徒課→進路課→総務課→図書厚生課→各年次→各委員会

- (1)～(4)について承認を受ける。

各委員からの質問、意見、感想

- ・電気料金の値上がりがあるがどうか。
- いくらか補正予算で措置される。
- ・学校からの報告を聞くだけでなく、どれくらい関わるのか、どう意見を出せばよいのか。
- 初回なので、学校からの説明を入れた。今後焦点化して協議していけばよい。
- ・先生方はよく働かれる。できるだけ教育の本筋に当てる時間を確保して欲しい。
- ・女性の委員を次年度以降増やして欲しい。
- ・会社で知名度を上げるには、社員に自分の会社のことをSNSで発信させることがよい。学校では、生徒に発信させるのもよい。自発的に発信していくことが重要だ。児島しごと博を、高3から高2へも広げていき、自分の将来について低年次から地域と繋がることを重視していきたい。
- 学校運営協議会の本校のモデルを作っていけたらよい。議題を見つけて共有していくことが重要だ。
- ・志願者数が増加するように地域の課題を見つけ考えていくことが今回の説明の意図だと思う。
- ・「学校経営計画の具体的目標」は、具体的な部分が多すぎる。短期、中期、長期別にしていくべきだと思う。
- ・志願者数が少ない。児島地域の生徒数は500人くらいだが、年々減ってきている。この地域だけで定員を満たすのは難しい。
- ・児島の街をなんとかしないといけない。特に駅前を。
- ・11月には協議の優先順位をつけ、何が進んだのか報告できるようにしたらよい。
- ・子どもが増えるのはよいが、個別に指導できる鷺羽の良さはなくさないで欲しい。
- ・小学校はピンポイントでいけるが、どこに焦点を当てるのか明確にしていけばよい。児島中味野中から鷺羽に行くようになっていけばよい。
- ・生徒がこの高校の良いところ、課題などについて協議し、生徒の満足度が上がっていけば良い。魅力づくりは変わらない。
- ・委員の方には、生徒の活動に力を貸して欲しい。教員は手一杯のところもある。

## 9 諸連絡

第2回を11月に、第3回を2月に実施する予定である。

## 10 閉会(副会長挨拶)

高校だけでなく、小中学校も盛り上げていかないといけない。倍率だけでなく、満足度を上げるためにSNS、口コミでいっぱい取組や魅力を発信していくことが有効だ。